

明日の北国のモビリティのために  
独立行政法人 北海道開発土木研究所



これまで、道路利用者の方々が北海道内の道路関連情報をインターネットで得ようとする場合、各道路管理者のホームページなどをそれぞれ探してアクセスしなければなりません。 「北の道ナビ」は各道路管理者の情報や道路利用に際して必要となる情報へのアクセスをスムーズにすることを目的として開設したものです。

<http://northern-road.jp>

北海道内の道路情報を集めたポータルサイトとして、開設以来多くの利用者に日々利用されています。

冬期間の異常気象時には、2,000件/日ものアクセス数を記録したこともあります。

トップ画面▶



## 知る・使える・楽しめる道路情報

「北の道ナビ」では、多様化する道路情報に関するニーズに応えるため、道路に関わる「情報」を幅広くそろえています。その内容は、道路気象・各種通行止め情報・主要都市間の距離と時間など、道路を利用する上で役立つものから、北海道開発局提供の峠のリアルタイム画像情報や、冬道安全運転ガイドなどの各種安全走行をサポートする情報まで多彩です。



「北の道ナビ」で提供する情報(一部)

## 北海道における「道路情報」

北海道は日本の北部に位置しており、広大な大地に200万人都市圏である札幌をはじめとして都市が点在し、道路が人々の生活を支える役割が非常に大きい地域です。また北海道は、積雪寒冷地に位置し、冬期間の気象は非常に厳しいものとなっています。特に峠部では10月下旬から5月上旬まで積雪に見舞われ、路面が積雪で覆われるため、道路に関する様々な情報は、北海道で安全・快適に暮らすために欠くことのできない重要な情報です。



北海道開発局提供の峠カメラからの画像



大雪による通行止め

## 北海道道路情報化研究会とは?

「北の道ナビ」は、北海道開発土木研究所が管理・運営していますが、このサイトでは北海道開発局、北海道、札幌市、日本道路公団北海道支社の道路情報化担当者から構成される「北海道道路情報化研究会」の監修のもとに情報が提供されています。

本研究会は、北海道における道路情報化への対応について、インターネットの活用に関する検討を始めとして幅広く検討することを目的としています。



各道路管理者で構成される研究会

# 北海道における道路情報の利用者ニーズとは？

「北の道ナビ」は道路情報の提供だけでなく、道路利用者からの声を聞く「意見収集を行う場」としても利用されています。

平成12年10月、北海道における道路情報への利用者ニーズ調査を、インターネットを用いたアンケート形式で行いました。この調査は、「北の道ナビ」をはじめとした道路情報提供サイトの利用者に対して行われたものです。

その結果、北海道における道路情報へのニーズは、目的地までの道路状況についての情報の他に、ドライブや観光・旅行に役立つ情

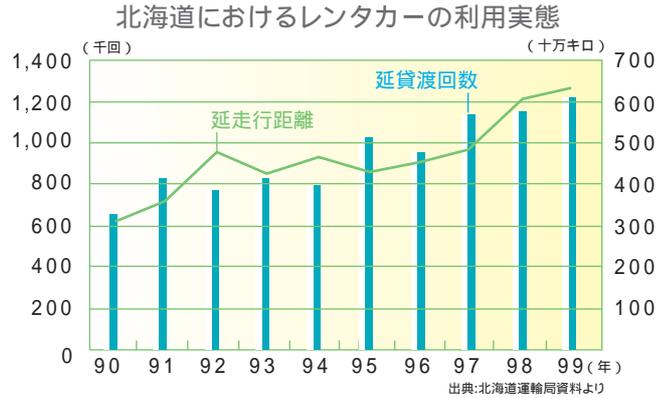
報へのニーズが高い結果となりました。また、北海道は年間約4,800万人もの観光客が訪れる地であり、レンタカー等を用いた個人旅行の割合が近年多くなっています。これらを踏まえ、「北の道ナビ」では道路を利用した広域観光ルートを紹介や、景観情報、道の駅やカントリーサイン情報等の充実を図ってきました。

今後は、道路利用時におけるパリアフリー情報の充実や、各種道路に関する観光イベント情報等の充実を進め、北海道における道路情報総合案内サイトとしての役割を果たしていきます。



カントリーサイン情報

「北の道ナビ」と並び、道内の観光情報を提供する「北の道再発見」



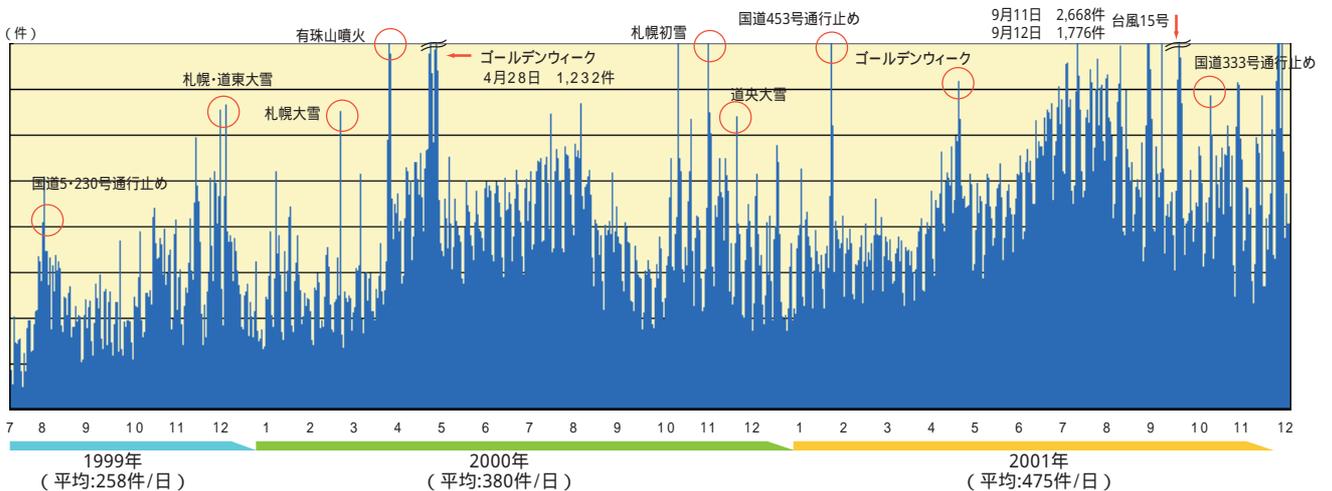
すばらしい景観を多く持つ北海道の国道



車の利用が多い北海道の観光

## 「北の道ナビ」アクセス状況

「北の道ナビ」アクセス状況は、平成13年9月には累積アクセス数で30万件を越えました。1日当たり約400人以上の利用を記録しており、その数は年々増加しています。特に冬季の異常気象時や夏季の観光シーズンに多く利用されています。



お問い合わせ



独立行政法人 北海道開発土木研究所  
 道路部 防災雪氷(ITS/Win担当)研究室  
 〒062-8602 札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34  
 TEL: 011-841-1746 FAX: 011-841-9747  
 E-mail: its\_win@ceri.go.jp Web Site http://www2.ceri.go.jp/